

学校だより



平沼

令和8年6月30日

横浜市立平沼小学校



Mail ; y3hiranu@edu.city.yokohama.jp

URL ; <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hiranuma/>

安心感につながる異学年交流

教務主任 尾方 優祐

新年度が始まり、早くも3か月が過ぎました。1年生は初めての学校生活に不安を抱えながらのスタートでしたが、その不安をやわらげ、安心して過ごせるように支えてくれたのが6年生の存在です。登校時の声かけ、教室での準備の手伝い、休み時間の遊び方の見守りなど、6年生は、日々の学校生活の中で自然に周囲に気を配り、下学年の気持ちに寄り添った行動をしてくれています。

1年生が笑顔で過ごしている背景には、6年生のやさしさと責任感が大きく関係しています。

こうした異学年の関わりは、4月に行われた子どもたちの「平沼未来会議」で出てきた『仲良くつながる』という思いを体現するものです。5月に行ったスポーツテストでは、学年を越えて協力しながら活動しました。高学年が測定の仕方を丁寧に教えたり、記録を励まし合いながら取ったりする姿が多く見られました。立ち幅跳びでは、5年生が「かかとをそろえると跳びやすいよ」と声をかけ、2年生が「やってみる!」と応える場面がありました。また、反復横跳びでは緊張して動けなくなった3年生に対して、そばにいた4年生が「大丈夫、ゆっくりでいいよ」と寄り添い、安心した様子と笑顔を見せていました。こうしたやり取りの中で、子どもたちは互いの頑張りを認め合い、応援し合う温かい雰囲気は自然につくり出しています。

このような日々の異学年交流は、単なる活動の協力にとどまらず、子どもたちの安心感を育む大切な時間となっています。高学年がそばにいてくれることで、下学年は「困ったときに助けてもらえる」「見守ってくれている」と感じ、学校生活への不安が和らいでいきます。こうした関わりの積み重ねの中で、「教える」「支える」「認める」という経験が日常的に生まれ、子どもたちの心の成長と安心感が確かに育まれています。

7月21日(火)より、夏休みに入ります。4月より、子どもたちの登下校を見守っていただいた見まもり隊の皆様、子どもたちの学習活動を支援して下さった平沼共育ネットワーク・保護者の皆様、ありがとうございました。夏休み明けも、どうぞよろしくお願いいたします。

☆120周年記念行事の様子☆

5月30日(土)に、【120周年記念平沼カップ2026①】を実施しました。晴天の中、120周年記念Tシャツを着用し、一体感のある平沼カップになりました。昨年度・一昨年度のペア学年競技で行ったメデイシングボールに加え、ペア学年ごとに考案した競技を楽しみました。

